

片山 はるひ

神学部 神学科 教授 (かたやま はるひ)



研究テーマ

キリスト教文学、キリスト教の霊性（カルメルの霊性）

主な授業担当科目

キリスト教の文学Ⅰ・Ⅱ、倫理と霊性 など

学歴・職歴・取得学位・受賞歴

1986/11/30 プロヴァンス第一大学フランス現代文学（フランス） 修士 修了 ■ 1989/03/31 上智大学文学研究科フランス文学専攻 修士 修了 ■ 1995/12/31 プロヴァンス第一大学フランス現代文学（フランス） 博士 修了 ■ 1990/03/31 上智大学文学研究科フランス文学専攻 博士 中退 ■ 学位：現代文学修士、文学修士、文学博士

主な著書・論文等

『フランス文学の中の聖人像』国書刊行会、1998年。 ■ 『自由は域を超えて』サンパウロ、2006年。 ■ 『永井隆』日本キリスト教団出版局、2015年。 ■ 「カルメルの霊性と現代」『人間学紀要』第34号、2004年、pp.113-130。 ■ 「宗教教育における『物語』の役割」『カトリック教育研究』第26号、2009年8月、pp.1-13。

所属学会

日本カトリック神学会、日本キリスト教文学会、日本カトリック教育学会、日本フランス語フランス文学会、上智人間学会、遠藤周作学会

教育・研究活動

教育活動：文学を通して人間探求、人間理解を深めるような授業を担当

研究活動：フランス20世紀のカトリック作家（ベルナノス、ペギー、モーリアック等）、日本のキリスト教作家（遠藤周作、三浦綾子）や詩人の研究。及びカルメルの霊性（特にリジューの聖テレーズの霊性）についての研究

社会的活動・海外活動

中央協議会学校教育委員会委員。教区での講演や黙想会の指導。コミュニティカレッジ講師 ■ 海外活動：ヨーロッパやアジアでの巡礼、黙想会等の企画。青年活動の指導 など

趣味・学生に伝えたいこと

人と出会うこと、話すことが好きです。みなさんとの新しい出会いを楽しみにしています。 ■ みなさんも上智大学で一生の宝となるような出会いができるように祈っています